

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 5年 6月 1日 至 令和 6年 5月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 片岡クリニック

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人

☒ その他

③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県栗東市安養寺八丁目 1 番 3 3 号ナカザワメディカルビル 2 階

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 29 年 9 月 6 日

(4) 設立登記年月日 平成 29 年 9 月 13 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	片岡 晃	診療所管理者
理 事	片岡 美幸	
理 事	片岡 沙紀	
監 事	定井 和重	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 46 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 46 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
診療所	片岡クリニック	2511201135	滋賀県栗東市安養寺八丁目1番33号 ナカザワメ ディカルビル2階	0床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

なし

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 7月20日 令和 4年度の決算の決定

令和 6年 4月20日 令和 6年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人片岡クリニック

※医療法人整理番号

所在地 栗東市安養寺 8 丁目 1 - 3 3 ナカザワメディカルビル 2 F

財 産 目 録

(2024年5月31日現在)

1. 資 産 額	44,488 千円
2. 負 債 額	13,858 千円
3. 純 資 産 額	30,630 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	23,580
B 固 定 資 産	20,908
C 資 産 合 計 (A + B)	44,488
D 負 債 合 計	13,858
E 純 資 産 (C - D)	30,630

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式３－２（診療所のみを開設する法人）

法人名	医療法人片岡クリニック	※医療法人整理番号					
所在地	栗東市安養寺８丁目１－３３ナカザワメディカルビル２Ｆ						

貸借対照表
(2024年5月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	23,580	I 流 動 負 債	10,903
II 固 定 資 産	20,908	II 固 定 負 債	2,955
1 有 形 固 定 資 産	7,595	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	2,438	負 債 合 計	13,858
3 そ の 他 の 資 産	10,875	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	25,000
		II 積 立 金	5,630
		(うち代替基金)	0
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	30,630
資 産 合 計	44,488	負債・純資産合計	44,488

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式４－２（診療所のみを開設する法人）

法人名医療法人片岡クリニック

※医療法人整理番号

所在地栗東市安養寺８丁目１－３３ナカザワメディカルビル２Ｆ

損 益 計 算 書
(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	77,639
2 事業費用	79,565
本来業務事業損失	△ 1,926
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 1,926
II 事業外収益	567
III 事業外費用	6
経常損失	△ 1,365
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	△ 1,365
法人税等	72
当期純損失	△ 1,437

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 片岡クリニック
理事長 片岡 晃 殿

私（注1）は、医療法人片岡クリニックの令和5年会計年度（令和5年 6月1日から令和6年 5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 6年 7月18日

医療法人 片岡クリニック

監事 定井 和重

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。